



「ベビー結也とオールドルーキーパパ2」

輪番 楠 活也



先月に引き続き、昨年、息子結也が生まれてきてくれた時の様子をご紹介したいと思います。

出産後、妻はとても疲れていました。助産婦さんが言うには、赤ちゃんも相当な体力を使って生まれてきたので疲れているとのことでした。たいして何もしていませんが、私も疲れていたの、一休みしました。その後、義妹にも赤ちゃんを見せたかったので、一旦、家へ帰り、病院へ連れてきました。病院の受付でチェックインの記入をしていると、受付の男の人が、私が記入した部屋番号と私が手首につけていたバンドを見て、赤ちゃんに会いに来たとわかったのでしょうか。「おめでとうございます。お孫さんですか。」と一言。びっくりしました。確かに、私は老けて見られることが多いですが、まさか、‘おじいちゃん’と思われるとは思ってもみませんでした。しかし、冷静に考えてみると、私たち夫婦は、39歳ですので、孫がいることもありえる年なのです。老け顔の私を見て孫に会いに来たと思っても何の不思議もありません。その受付の男性の言葉を聞いて、改めて、父親になったのだな、これから新しい人生を結也と過ごしていくのだなと感じました。ちょっと遅れてきた新米お父さん、オールドルーキーパパとしての新たな生活が始まったのです。

翌9月20日火曜日、妻と結也が退院しました。病院の表玄関に車を回し、結也をベビーシートに乗せました。しかし、初めてのことで、どうしていいかわからず、手間取りました。病院から家までの運転は、より慎重になりました。家へ着くと義妹が出迎えてくれました。日本の家族へ電話で報告し、しばらくして、その日は寝ました。翌朝、起床後、いつものように仏壇へ向かい、朝のお勤めをしました。一人でお経を唱えていると、10年ほど前の兄の結婚式の時のことが思い出されました。

10月の予定

- | | | |
|-----|------|-----------|
| 1日 | 10時 | 家族法要・子供法要 |
| | 11時 | 日本語法要 |
| 8日 | 10時 | 家族法要 |
| | 11時 | 日本語法要 |
| 15日 | 10時 | 初参り法要 |
| | 11時 | 日本語法要 |
| 22日 | 10時 | 家族法要 |
| | 11時 | 日本語法要 |
| 29日 | 10時 | 家族法要・子供法要 |
| | 11時 | 日本語法要 |
| 5日 | 1時半 | 日系マナー法要 |
| 19日 | 1時半 | 日系マナー法要 |
| 24日 | 10時半 | 敬老ホーム法要 |

私の自坊、光源寺は、とても大きなお寺です。その当時は、父がまだ、住職を勤めていましたが、その数年後には、兄が後を継ぐことになっていました。ですので、お寺の跡取りである兄の結婚ということで、結婚式、披露宴は盛大に行われました。たくさんの方が来られましたので、結婚披露宴は2回に分けて行われました。門信徒のみなさんをご招待しての披露宴は、大きなホテルで行われ、およそ800人の方が来られました。みなさん、大変喜んでくださって、大盛り上がりでした。中でも、父は、お酒を持って各テーブルを回り、乾杯してはお酒を飲み、と大喜びでした。

その次の日は、日曜日でした。光源寺ではサンデーサービスがいつものように行われました。その日は、父、兄、そして私も内陣に座り、100人余りの参拝者の方々とともにお勤めをしました。その後は、いつもであれば、父の法話となるのですが、その日は、父が、前日に結婚式を終えたばかりの兄に、白骨の御文章を読むように言いました。白骨章は、死や世の無常について教えてくれます。ですので、白骨章は、誰かが亡くなった時、お葬式、お通夜、法事でよく読まれます。しかし、その日は、身内に誰か亡くなったわけでもありませんし、誰かのお葬式がある日でもありません。結婚式の翌日で、みんな祝福ムードでした。しかし、それでも、父は、兄に白骨章を読むように言いました。

その日の父の法話を全て覚えているわけではありませんが、父は「めでたい日だからこそ、白骨章を聞かせていただかないといけないんですよ。」と言っていました。先にも述べたように、白骨章は、死や世の無常を教えてくれるもので、大切な人を失った時によく読まれます。しかし、白骨章は、“死”だけを説いているわけではりません。“死”も含めた、“命”の有り様を教えてくれています。それが無常なのです。死も生も結婚も、どれも私たちの命の一部です。常なるものはない、明日何があるかわからないからこそ、今この時が有り難いんです。無常であるからこそ、一瞬一瞬が宝なのです。

9月20日の朝、仏壇に向かって一人でお経をあげました。子供が生まれ、家で迎えた初めての朝です。そのお勤めの最後に、白骨章を読みました。新しく生まれてきてくれた我が子の命と共にあることができるこの命、この一時一時のありがさが心に沁みてきました。 合掌



会長の挨拶 アラン星野

別院では今秋のゲスト・スピーカーがラインアップし大変エキサイティングになっています。先月はマス小谷先生をお彼岸にお招きし、ヒマカ開教使、シバタ開教使、徳野教授を第5回仏教婦人のセミナーに迎えました。来月、12日の報恩講法要にはロス・アンゼルス洗心寺より古本リュウタ開教使をお迎えします。続く週末にはBCAのCBEとシアトル別院の共催で「Rainbow of Infinite Light: LGBTQ in Shin Buddhism」という題でセミナーが開かれます。このセミナーには、Rev./Dr. Jeff Wilson、Marsha and Aiden Aizumi、MA Elaine Donlin (BCSF)、桑原浄信師が出席されます。このセミナーのシアトル開催には輪番楠とセミナー計画の方々にお世話になりました。感謝します。

このようなスピーカーをお呼びするなどの宗教部の活動にご希望がありましたらお知らせください。宗教部は輪番楠と副会長のカルビン寺田がリーダーとなっています。

今秋、理事会は10名の理事を選挙で選びます。この先数年にかけて別院に必要な職種や経験のお持ちの方々、特に経理、建築、会計監査、建物の資産管理、商業用不動産開発、建築プロジェクト・マネージ、カスタマー・データベース CRM、教育、IT、法律、契約、広報、マルチメディア・プロダクション、パブリックリレーション、レコードマネジメント、建築エンジニア、などの方です。理事は各団体を管理、各委員会をリードします。任期は3年で年に6回会議があります。理事になるには維持会の会員であり、会費を納めていること。興味のある方は事務所までお知らせください。

最後に、メンテナンス部の方々、及びご奉仕頂いた方々に感謝します。今秋の最大のプロジェクトは別院の隣の大きい方の家を改築します。輪番楠と綾乃さんが夏にこの家に住まれることを決められ理事会で改築が認められました。コントラクターが入る前に家の中には倉庫のように荷物があり、片付けることから始まり、アーカイブ、ライブラリー、などとともに劇場で使用した衣装がありました。こそ作業中に多くのアーカイブの箱を出しこの問題をどのように処理するかというプロジェクトになりました。このような品々はお寺に取っても近辺の日系コミュニティにとっても大切なものです。ですので、伝承プロジェクト、ウィング・ルーク・ミュージアム、スタンフォード大学アーカイブ、全米日系人博物館などに相談して将来のためにいかに保存し、利用されるかを相談しています
皆様のご支援に感謝します、合掌 アラン



RAINBOW OF INFINITE LIGHT
LGBTIQ IN SHIN BUDDHISM SEMINAR

SEATTLE, WA
SATURDAY
NOV. 18 2017
10AM-4PM

Presented by
Buddhist Churches of America Center for Buddhist Education
Seattle Buddhist Temple

Authors: *Two Spirits, One Heart*
MARSHA & AIDEN AIZUMI
Our Journeys to Acceptance and Love

Author: *Buddhism of the Heart*
REV. DR. JEFF WILSON
A Queer History of Buddhism

NATURALNESS - BECOMING OUR AUTHENTIC SELVES
Moderator: Sensei Elaine Donlin, Buddhist Church of San Francisco

TICKETS \$40 Adults
\$20 Students
Register by Nov. 8 at
<http://seattlebetsuin.org>

SEATTLE BUDDHIST TEMPLE
1427 Main St.
Seattle, WA
(206) 329-0800

この度シアトル別院で開催されます真宗仏教徒セミナーは別院およびBCAの仏教会でのLGBTIQの理解への目的です。浄土真宗の一員として育ってきた方々でLGBTIQのかたがたにはぜひ出席して頂きたくご案内いたします。またBCAメンバーでご自身がLGBTIQである方でセミナーでの討論会に参加して下さる方を探しています。すべての方への歓迎と受け入れる目標です。コンタクトはリン・グッドウィッチかディーン・オーシールドまでください。



COLLEGE WELCOME DINNER
SEATTLE BETSUIN
www.seattlebetsuin.com

Open to all 17-26 year olds
Looking for a Buddhist temple to be your temple away from home?
Come check us out at the Welcome Dinner and meet other students, Rev. Kusumaki and play ping pong or volleyball in our gym. Please RSVP to office@seattlebetsuin.com

Saturday
October 21, 2017
6-9 pm

Dharma Talk
Dinner
Ping pong & Volleyball

Meet other students

Transportation available with rsvp:
office@seattlebetsuin.com

SEATTLE BETSUIN BUDDHIST TEMPLE
1427 S. Main Street
Seattle, WA 98144
206-329-0800
www.seattlebetsuin.com

仏教婦人セミナー

今年も仏教婦人セミナーが開催され今回6回目となる9月23日に70名の別院メンバーや各地からの出席者が一日を楽しみまた多くを学んだ。遠くはアリゾナ州、ポートランド、白河寺、から出席された。スピーカーの先生たちは各々のテーマのもと過去・現在の仏教婦人の人生で立ち向かう体験・試練について話され、先生方には大変感謝している。

また別院婦人会のメンバーが多くの部所で活躍され、お弁当のオーダー、ブレイクのスナック寄付、その他ケミさんの音楽、アンのパブリシティーなどなど大変お世話になった。詳しくは英語面をご覧ください。 写真 アキ谷口



婦人会便り

親子どんぶりとベーク・セールが9月10日にありました。おかげさまで早くに売り切れました。メンバーの方々にはベーク品の寄付・値段付け、計画、クッキング、および後片付けとご奉仕・ご支援、ありがとうございました。ベーク品もまた売り切れて450ドル以上の売り上げがありました。中心になられたリアンと川原夫人に感謝します。

恵信尼様/覚信尼様顕彰法要にあたり婦人用品の寄付をお願いしたところ多くの寄付が寄せられました。ありがとうございました。女性用のシェルターに寄付いたしました。

2018-2019年度の理事の候補のリストが送られます。投票してください。数名の方がリタイアされますので新しく選ばれる方もおられます。

婦人会先亡者追悼法要は10月29日です。私達にとってとても大切なこの法要にぜひご出席ください。法要では先亡会員のお写真をスクリーンに映します。お写真をリストに加えるご希望でしたら別院までお送りください。

メール・アドレスをお持ちで婦人会よりメールが届かない方はお寺までお知らせください。

office@seattlebetsuin.com

9月17日にはパントリーを掃除しました。多くの方々にお手伝い頂きました。ありがとうございます。写真は恵信尼様/覚信尼様顕彰法要と親子どんぶり。 写真・あき谷口、ナイナ富田一加藤



